

大口明光学園高校

大口明光学園では「魅力ある高校（学校）づくり」のために、7月に体験入学、英語サマーキャンプを行ないました。体験入学では県内外からの参加者を迎え、本校の紹介はもちろん、豊かな環境を持つ伊佐市の魅力も伝えることができました。音楽の授業に、定期的に講師を迎えて、琴の体験をするなどの取り組みも行なっています。今後は茶道部の生徒がもみじ祭りで野点^{のだて}をしたり、各種大会の出場による語学教育の充実などにも取り組んでいく予定です。

1日体験入学



英語サマーキャンプ



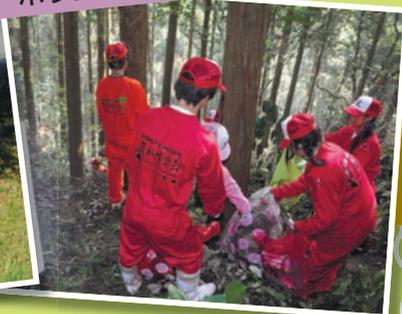
スピーチコンテスト



琴の練習



ボランティア清掃活動



平成16年に高校再編がこしま県連絡協議会が設置され、県内の公立高校の存続と、地域と一体となった活性化をめざして活動が展開されています。伊佐市においても今年度、市の教育の「要」となる高校の存続と展開に向けて、地域に根ざした『魅力ある高校づくり』を推進するために、大口高校、伊佐農林高校、大口明光学園高校に、1校あたり100万円の補助金を交付しました。これを受け、各高校はその個性を活かしたさまざまなメニューにより、まさに「魅力ある」高校づくりに取り組んでいます。

「私たちのまちの高校」の活動をぜひご覧いただき、将来をなう生徒達へエールを送るとともに、「地域で学び、地域を支える」人を育てるための地元高校への進学の大切さをご理解ください。

『魅力ある』高校づくりのために



夏トライゼミ



ラグビー県予選 決勝



部活練習の様子

大口高校

本校はこの補助金で、進路指導の充実と部活動の活性化を図りたいと思います。具体的には、2年生の夏トライゼミや3年生の勉強合宿への補助、進路講演会の充実等で進路意識高揚を図ります。部活動支援では、ラグビー・サッカー・野球部の夏合宿への補助、女子バレー部の地元中学校との合同練習補助、音楽部の大会補助等を考えています。そして「文武両道」の高校として、地域に期待され必要とされる高校になるよう取り組んでいきます。

High School

中学生の皆さん
伊佐市内の高校は、
頑張ってますよ！

保護者の皆さん
伊佐市内の高校は、
これからも伸びていきますよ！



夏祭りの手踊りにて

伊佐農林高校

伊佐農林高校

本校では、生徒が日頃の授業で学んだ知識や技術を生かして伊佐市の農業振興など地域に貢献する地域応援団活動を行ないます。

具体的には、高齢農家の農作業を手伝う「草刈倶楽部」、地域の小学校などへ出かけて農業体験の手伝いをする「食農倶楽部」、さらに伊佐市や地域農産物のPRをする「ISA 4 to 8」の3つの活動を中心に、これまでも行なってきた花いっぱい活動をさらに充実させるなど今まで以上に地域に根ざした魅力のある学校を目指します。

